

Attracting Tomorrow



2019年3月期
第1四半期決算説明会

TDK株式会社
広報グループ
2018年7月30日

- 2019年3月期 第1四半期連結業績概要
常務執行役員 山西 哲司

2019年3月期 第1四半期連結業績概要

常務執行役員
山西 哲司

2019年3月期 第1四半期決算のポイント

- 売上高、営業利益ともに前年同期比で増収、増益を確保
- 売上高は四半期ベースで過去最高を更新

↳売上高は前年同期比18.5%増、営業利益は前年同期比53.0%増。

↳受動部品は、自動車及び産業機器市場の需要環境が引き続き堅調に推移し、コンデンサの収益拡大が継続。

↳センサ応用製品は、自動車市場向けの販売が堅調に推移し増収。磁気センサは、ICT市場向けの売上も拡大。

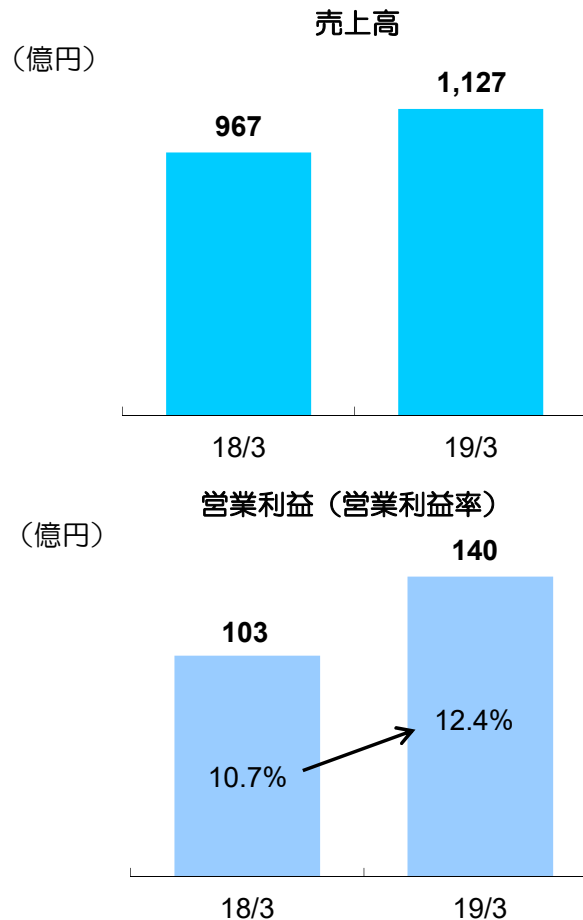
↳磁気応用製品は、好調なデータセンター向け需要を追い風に、HDDヘッドが増収増益。

↳エネルギー応用製品は、中国スマホ向けの二次電池の販売が拡大し、増収増益を確保。

2019年3月期 第1四半期連結業績概要

(億円)	2018年3月期 第1四半期実績	2019年3月期 第1四半期実績	前期比	
			増減	増減率 (%)
売上高	2,895	3,431	536	18.5
営業利益	166	254	88	53.0
営業利益率	5.7%	7.4%	+1.7 pt	-
税引前利益	169	237	68	40.2
当期純利益	110	162	52	47.3
1株当たり利益 (円)	86.80	128.29	-	-
為替	対ドルレート (円)	111.16	109.09	1.9%の円高
	対ユーロレート (円)	122.02	130.16	6.7%の円安
為替変動による 影響金額	売上高：約 28億円の増収 営業利益：約 11億円の増益			

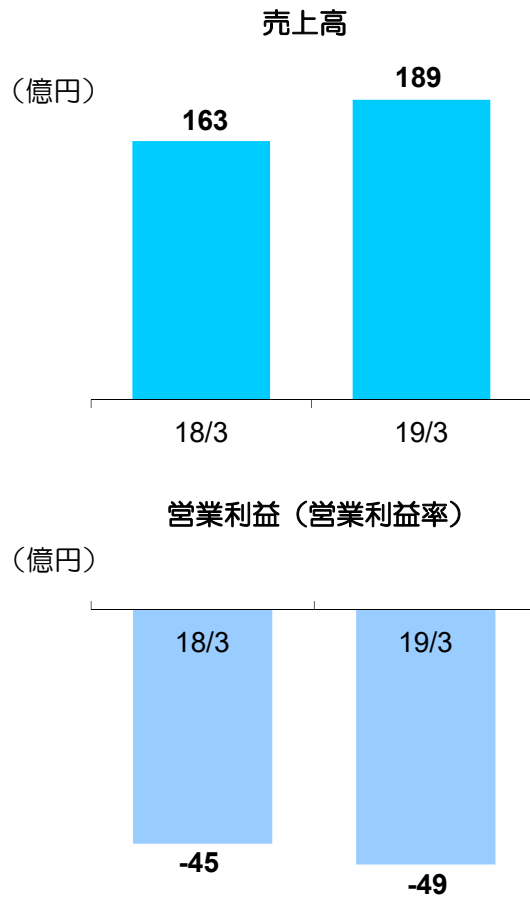
第1四半期各事業の状況（受動部品事業）



売上高 1,127億円（前年同期比16.5%増）
営業利益 140億円（前年同期比35.9%増）

- セラミックコンデンサ
 - 旺盛な需要環境を背景に前年同期比で増収増益。
 - 自動車市場向けを中心に販売が増加。
- アルミ・フィルムコンデンサ
 - 前年同期比で増収増益。
 - 産業機器市場及び自動車市場向けに販売が増加。
- インダクティブデバイス
 - 売上は前年同期比で増加。
 - 自動車市場向け販売が堅調に推移。
- 高周波部品
 - 売上は前年同期比で増加。
 - ICT市場向けに販売が増加。
- 圧電材料部品・回路保護部品
 - 前年同期比で増収増益。
 - 自動車市場及び産業機器市場向けに販売が増加。

第1四半期各事業の状況（センサ応用製品事業）

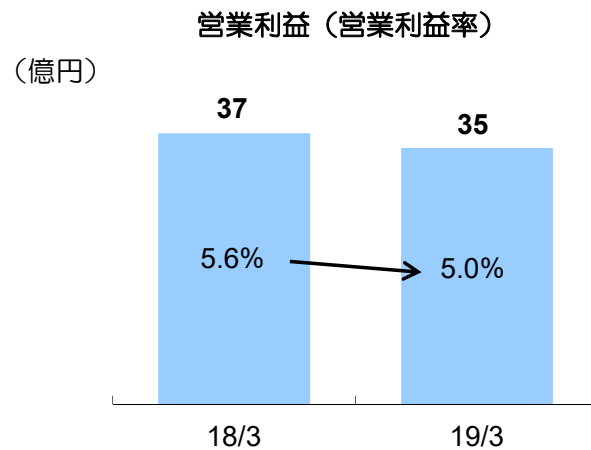
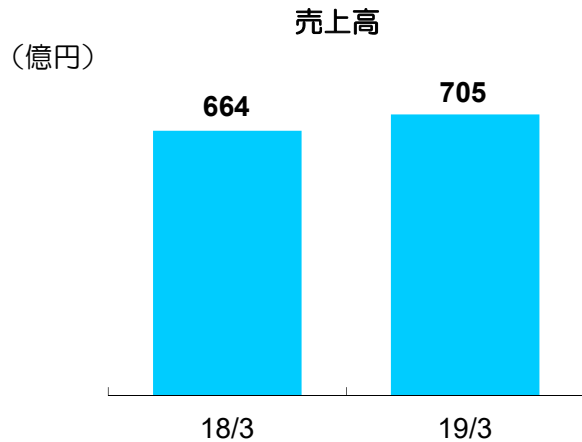


売上高 189億円（前年同期比16.0%増）
営業利益 △49億円（前年同期比一%減）

- センサ

- 売上は前年同期比で増加。
- 自動車市場向けに温度・圧力センサ、磁気センサの販売が増加。
- 磁気センサはICT市場向けの売上も拡大。

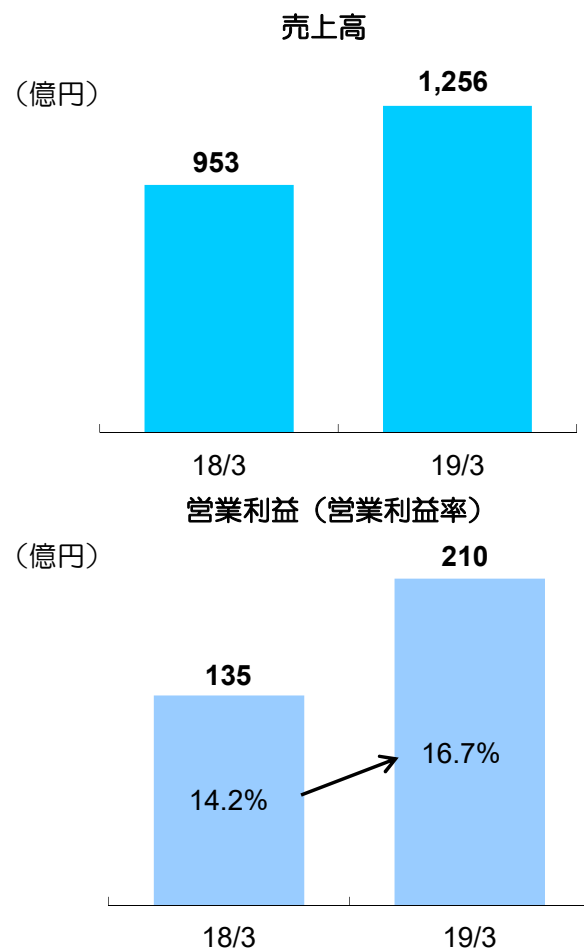
第1四半期各事業の状況（磁気応用製品事業）



売上高 705億円（前年同期比6.2%増）
営業利益 35億円（前年同期比5.4%減）

- HDDヘッド
 - HDDヘッドは数量減少ながらデータセンター向け需要が好調に推移し、プロダクトミックス良化により前年同期比で増収増益を確保。
- HDDサスペンション
 - HDDサスペンションはプロダクトミックスの良化により増収。
 - サスペンション応用製品（微細金属加工部品）はICT市場向け販売が拡大。
- マグネット
 - 売上、営業利益は前年同期比で減少。
 - 風力発電向けの売上減によりプロダクトミックスが悪化。

第1四半期各事業の状況（エネルギー応用製品事業）



売上高 1,256億円（前年同期比31.8%増）
営業利益 210億円（前年同期比55.6%増）

- エネルギーデバイス（二次電池）
 - ↳ 前年同期比で増収増益。
 - ↳ ICT市場では中国スマホ向けの販売が拡大。
 - ↳ ゲーム機等の新規アプリケーション向けの販売も拡大。
- 電源
 - ↳ 産業機器用電源は、需要が堅調に推移し前年同期比で増収。

セグメント別四半期実績

	(億円)	2018年3月期 第1四半期 (A)	2018年3月期 第4四半期 (B)	2019年3月期 第1四半期 (C)	対前年同期比増減 (C) - (A)		対直前四半期増減 (C) - (B)	
					増減	増減率(%)	増減	増減率(%)
売上高	コンデンサ	363	414	445	82	22.6	31	7.5
	インダクティブデバイス	376	392	413	37	9.8	21	5.4
	その他受動部品	228	253	269	41	18.0	16	6.3
	受動部品合計	967	1,059	1,127	160	16.5	68	6.4
	センサ応用製品合計	163	193	189	26	16.0	△ 4	△ 2.1
	磁気応用製品合計	664	669	705	41	6.2	36	5.4
	エネルギー応用製品合計	953	1,004	1,256	303	31.8	252	25.1
	その他	148	146	154	6	4.1	8	5.5
	合計	2,895	3,071	3,431	536	18.5	360	11.7
営業利益	受動部品	103	136	140	37	35.9	4	2.9
	センサ応用製品	△ 45	△ 46	△ 49	△ 4	-	△ 3	-
	磁気応用製品	37	6	35	△ 2	△ 5.4	29	483.3
	エネルギー応用製品	135	130	210	75	55.6	80	61.5
	その他	14	△ 18	△ 10	△ 24	-	8	-
	小計	244	208	325	81	33.2	117	56.3
	全社および消去	△ 78	△ 88	△ 71	7	-	17	-
	合計	166	120	254	88	53.0	134	111.7
営業利益率	5.7%	3.9%	7.4%	+1.7pt	-	+3.5pt	-	
為替	対ドルレート (円)	111.16	108.49	109.09				
	対ユーロレート (円)	122.02	133.25	130.16				

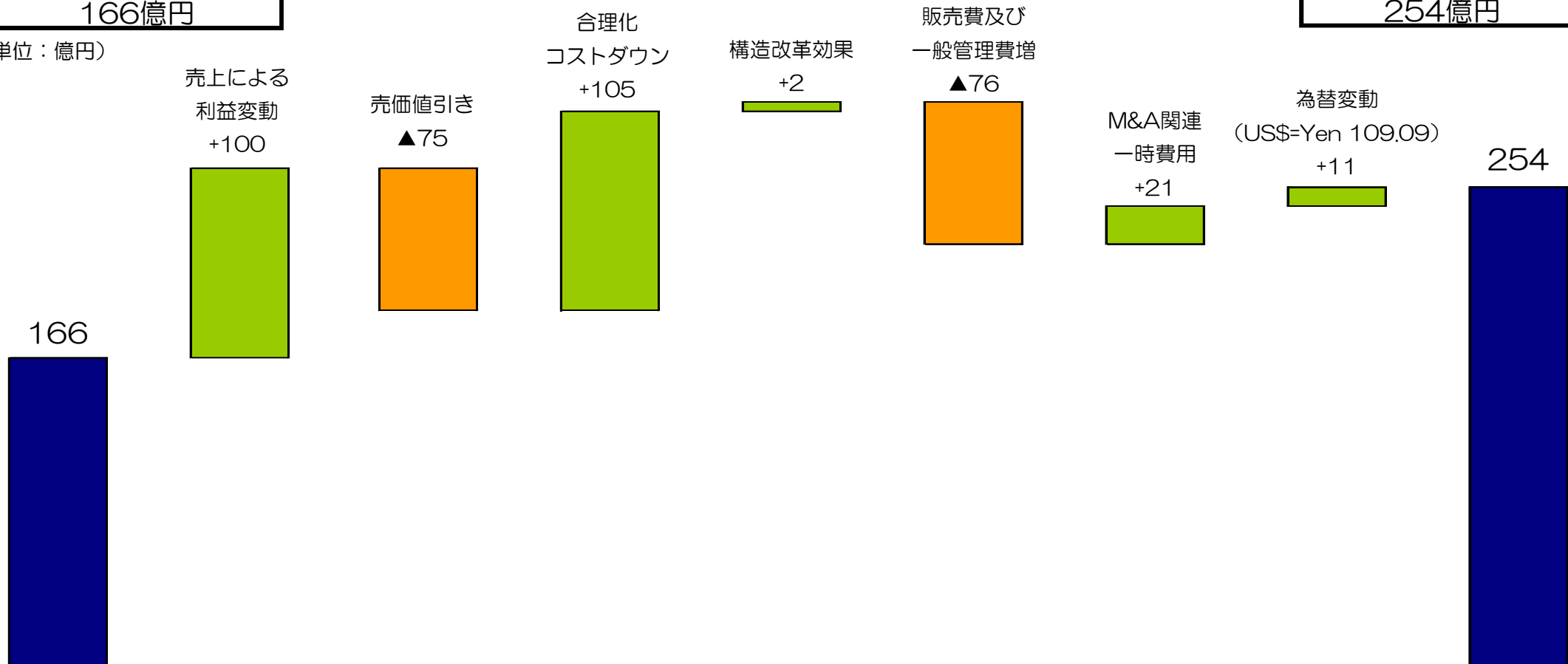
営業利益増減分析

2018年3月期
第1四半期
166億円

営業利益 +88億円

2019年3月期
第1四半期
254億円

(単位：億円)



第2四半期の売上高増減イメージ

(億円)

セグメント 区分	2019年3月期 第1四半期実績	2019年3月期 第2四半期予想 (対1Q)
受動部品	1,127	±0%
センサ応用製品	189	+8~+11%
磁気応用製品	705	+5~+7%
エネルギー応用製品	1,256	+9~+12%
その他	154	—
合計	3,431	+5~+7%

為替前提

為替レート \$/Yen

109.09

105.00

為替レート EURO/Yen

130.16

129.00

2019年3月期 連結業績及び配当金見通し

	(億円)	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 業績予想 (2018年4月発表)	業績予想対前期比	
				増減	増減率 (%)
	売上高	12,717	13,400	683	5.4
	営業利益	897	1,000	103	11.5
	営業利益率	7.1%	7.5%	+0.4 pt	-
	税引前利益	898	980	82	9.1
	当期純利益	635	700	65	10.2
	1株当たり利益(円)	502.80	554.43	-	-
	配当金	上期：60円 下期：70円 年間：130円	上期：70円 下期：70円 年間：140円	-	-
為替	対ドルレート	110.93	105.00	-	-
	対ユーロレート	129.64	129.00	-	-
	固定資産の取得 (設備投資)	1,786	2,100	314	17.6
	減価償却費	922	1,100	178	19.3
	研究開発費	1,026	1,100	74	7.2

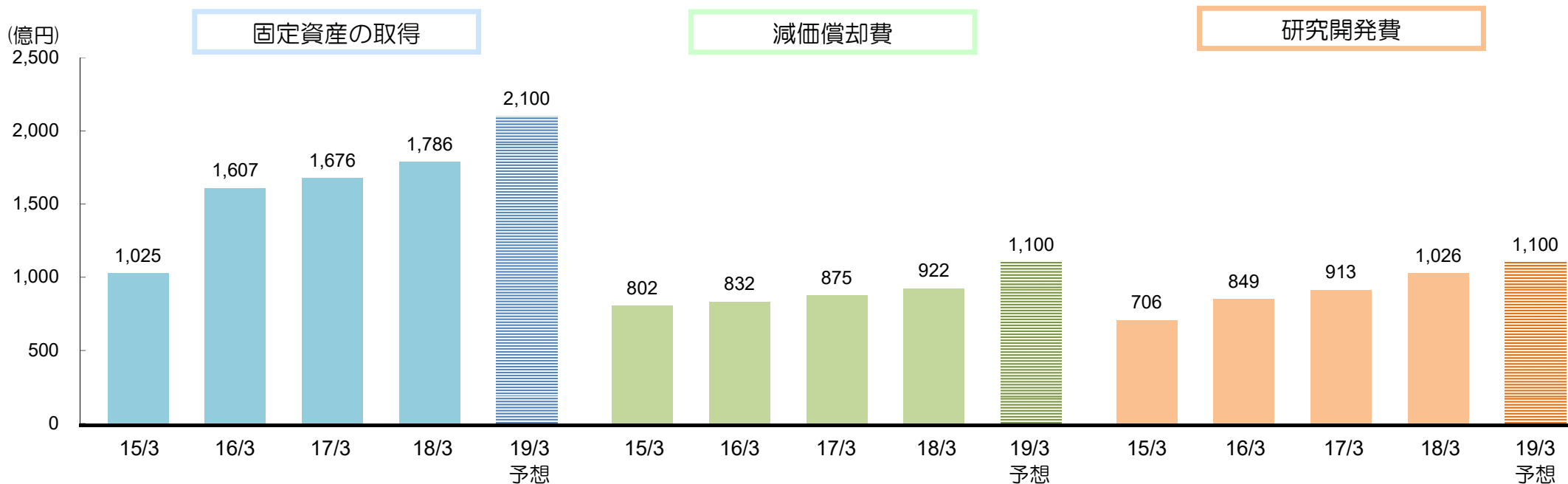
補足資料

売上高及び営業利益の四半期推移

		2018年3月期					2019年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	363	392	401	414	1,570	445				
	インダクティブデバイス	376	405	403	392	1,575	413				
	その他受動部品	228	262	289	253	1,032	269				
	受動部品合計	967	1,058	1,093	1,059	4,178	1,127				
	センサ応用製品	163	202	216	193	774	189				
	磁気応用製品	664	718	725	669	2,775	705				
	エネルギー応用製品合計	953	1,222	1,250	1,004	4,428	1,256				
	その他	148	141	128	146	563	154				
合計	2,895	3,340	3,411	3,071	12,717	3,431					
営業利益	受動部品	103	128	136	136	502	140				
	センサ応用製品	△ 45	△ 58	△ 37	△ 46	△ 186	△ 49				
	磁気応用製品	37	50	69	6	161	35				
	エネルギー応用製品	135	216	243	130	724	210				
	その他	14	△ 2	△ 2	△ 18	△ 7	△ 10				
	小計	244	334	409	208	1,194	325				
	全社および消去	△ 78	△ 58	△ 74	△ 88	△ 297	△ 71				
合計	166	276	335	120	897	254					
為替	対ドルレート (円)	111.16	111.01	112.97	108.49	110.93	109.09				
	対ユーロレート (円)	122.02	130.26	133.00	133.25	129.64	130.16				

2019年3月期各種費用見通し及び為替感応度

各種費用



為替感応度（1円の変動による影響額）

●ドル：売上70億円、営業利益12億円

●ユーロ：売上15億円、営業利益2億円

財政状態

Attracting Tomorrow



(億円)	2018年3月末	2018年6月末	増減
総資産	19,052	19,696	644
負債合計	10,740	11,278	538
株主資本	8,246	8,349	103
(うち包括利益)	△ 1,195	△ 1,135	60
株主資本比率	43.3%	42.4%	-0.9pt
現預金・短期投資・有価証券	3,233	2,821	△ 412
有利子負債 (*1)	4,830	5,219	389
ネットキャッシュ (*2)	△ 1,597	△ 2,398	△ 801

	2018年3月期 第1四半期実績	2019年3月期 第1四半期実績	増減
固定資産の取得	429	423	△ 6
減価償却費	206	255	49

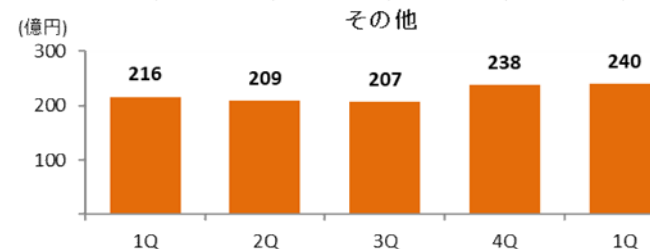
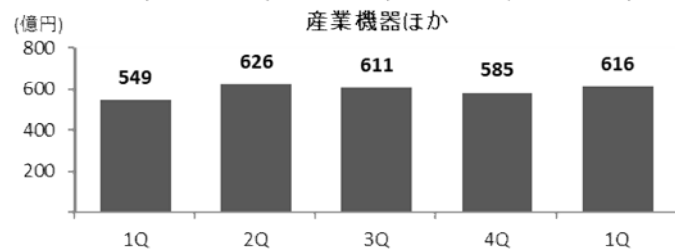
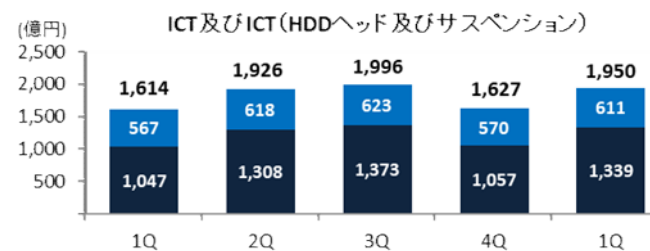
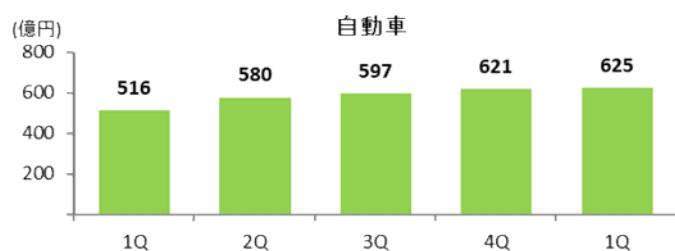
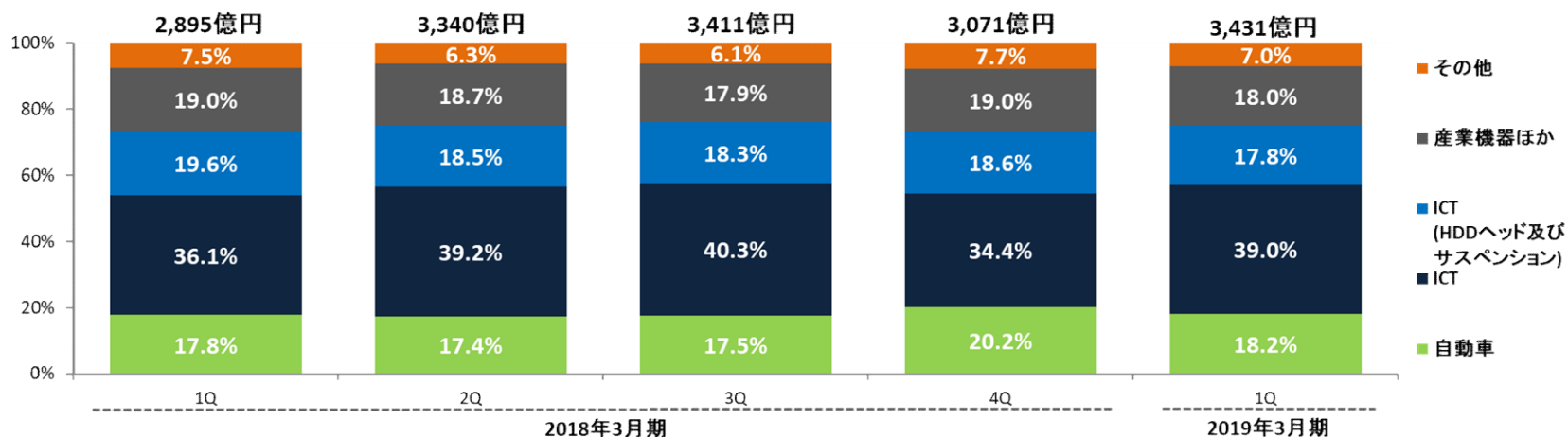
*1: 短期借入債務 + 一年以内返済予定の長期借入債務 + 長期借入債務

*2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

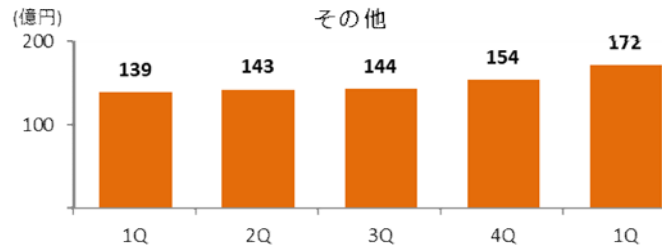
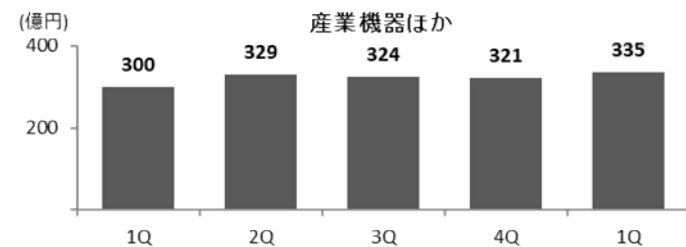
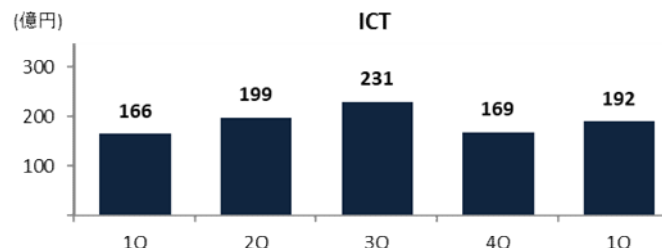
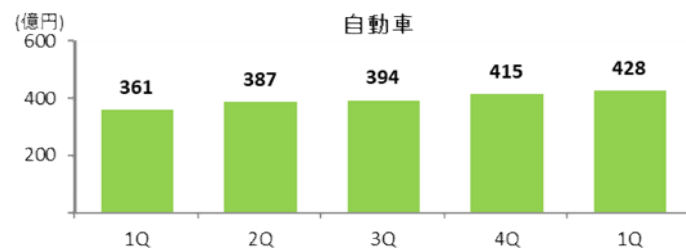
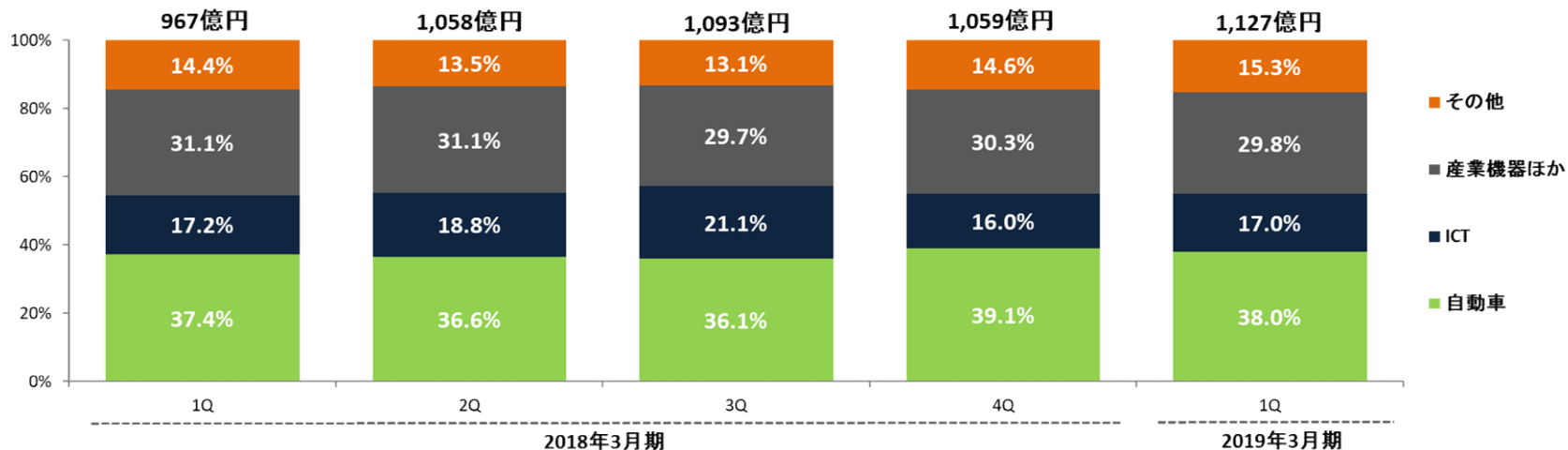
キャッシュフロー

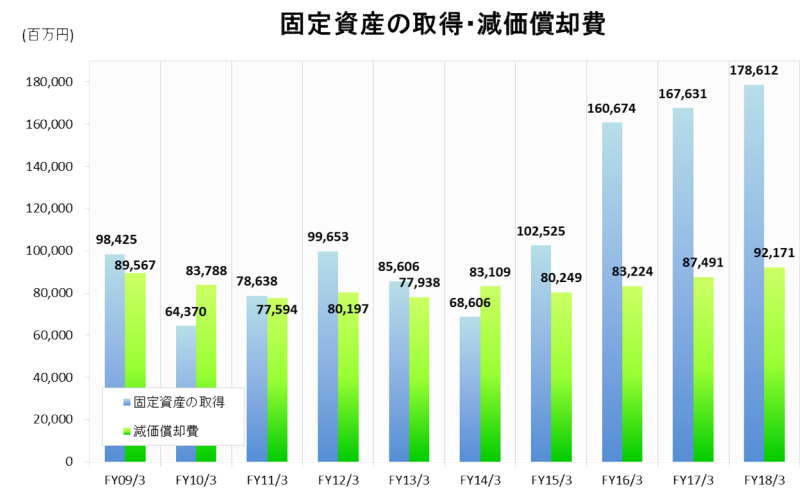
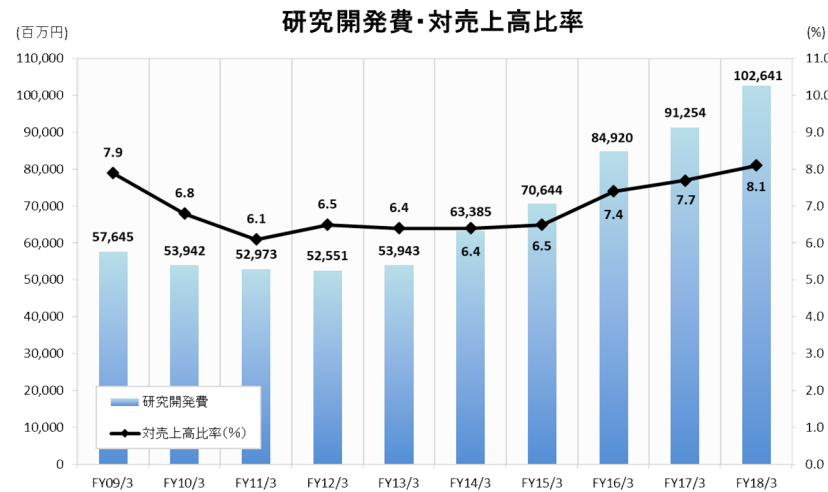
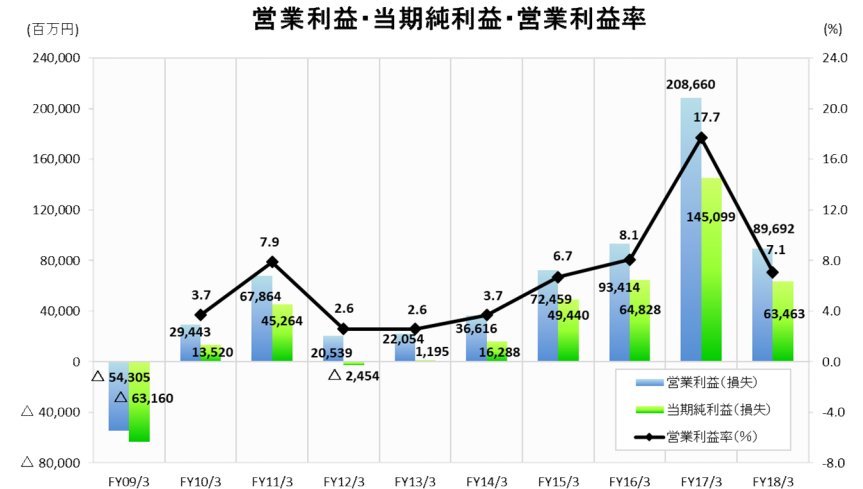
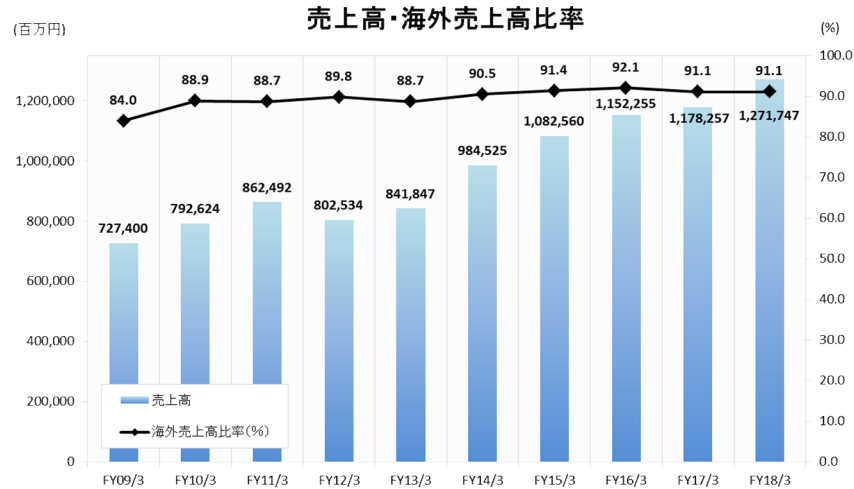
(億円)	2018年3月期 第1四半期実績	2019年3月期 第1四半期実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	△ 196	△ 363	△ 167
投資活動によるキャッシュフロー	△ 1,763	△ 235	1,528
フリーキャッシュフロー (FCF)	△ 1,959	△ 598	1,361
財務活動によるキャッシュフロー	1,683	260	△ 1,423
為替変動による影響額	23	55	32
現金同等物残高	3,051	2,514	△ 537

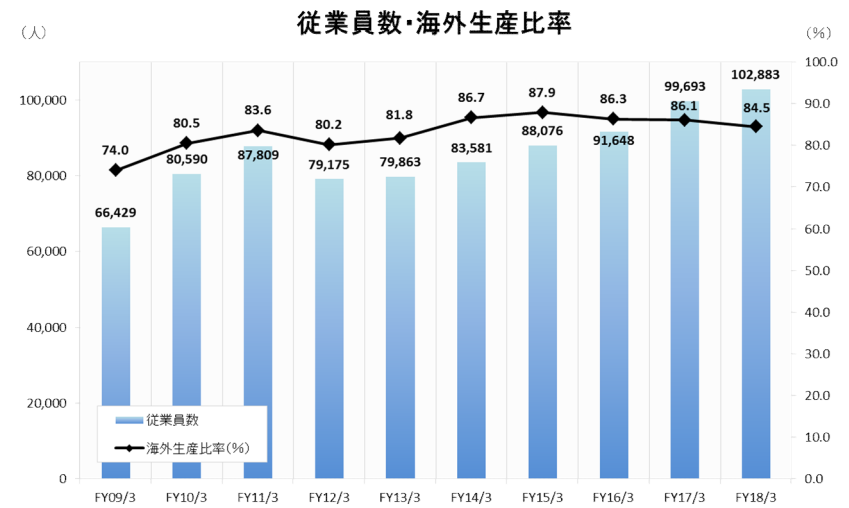
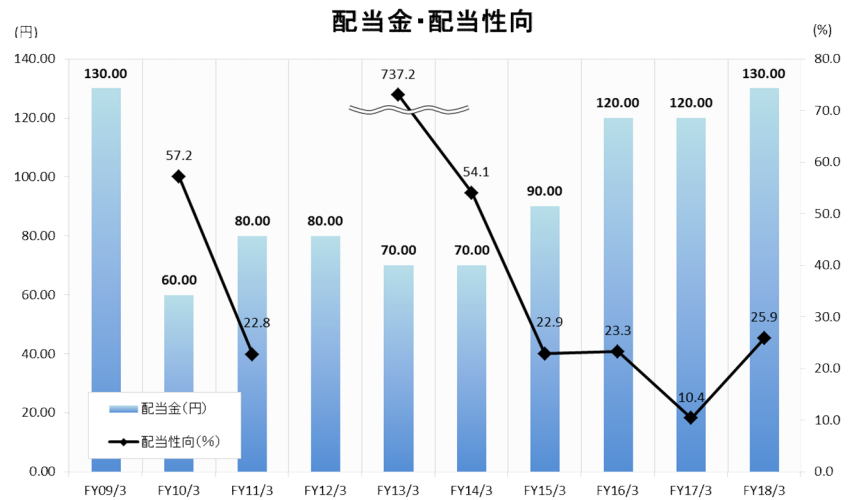
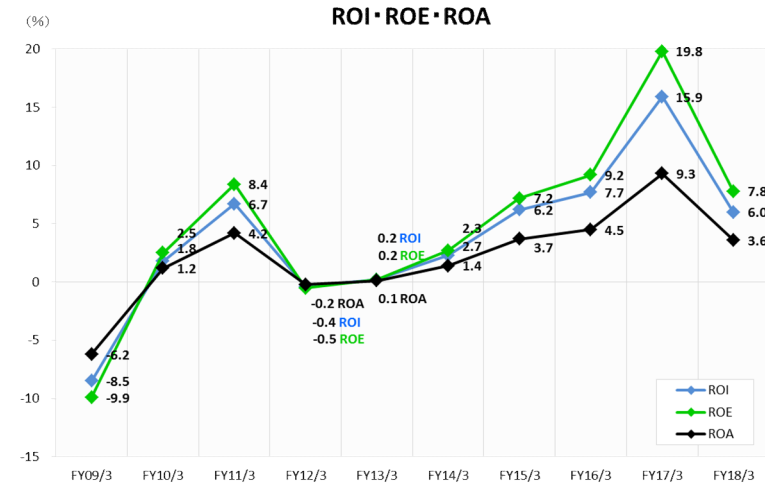
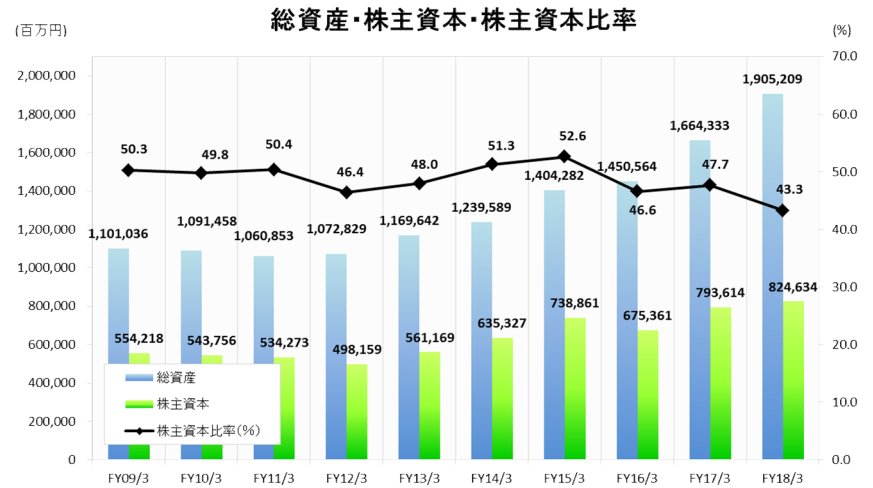
全社 分野別四半期売上高推移 (2018年3月期1Q~2019年3月期1Q)



受動部品 分野別四半期売上高推移 (2018年3月期1Q~2019年3月期1Q)







将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は、以下のページに後日掲載いたします。
http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2019/1q_1.htm